

令和２年度 深川市社会福祉協議会 事業計画

1. 事業方針

深川市は、高齢化率が40%を超える「超高齢社会」のまちとなりました。

また、一人暮らしの高齢世帯や高齢夫婦世帯など高齢者のみで生活する世帯が増えるとともに、若い世代の人口流出も一層進行しています。

そのような中で、高齢者が「住み慣れた地域で末永く」継続し生活していくためには家族以外の手助けを必要とする場面が増えている現状があります。

そうした現状を踏まえて、公的なサービスはもとより、近隣住民の皆さんが主体的に展開する「地域福祉活動」の充実が求められており、また「地域福祉活動」を支える支援体制も必要となっています。

そこで本会は、「地域福祉活動」の中核的役割を担う団体として、一人ひとりの住民や地域の「福祉ニーズ」に応える事業推進を図るとともに、行政に「地域福祉活動」の現状や役割の重要性を伝える「橋渡し役」を担い、住民が生き生きと参加できる「福祉のまちづくり」を目指してまいります。一方、福祉サービス事業では、利用者に寄り添うより良いサービスの提供を目指し、職員のスキルアップに努めてまいります。

そして、今後とも本会が地域住民の皆さんに理解され、これからも必要とされる組織として、永続的に活動していくために、組織や事業の見直し・経営の効率化などを役職員一同で検討し具体的に展開してまいります。

2. 重点項目及び事業

（１）住民参加型地域福祉・在宅福祉活動の拡充・基盤づくり

- ①地域福祉体制づくり事業（研修会の開催及び参加推進）
- ②地域福祉活動奨励事業（小地域ネットワーク活動・敬老ふれあい事業）
- ③在宅介護者及び要介護者支援事業（移送サービス事業、福祉機器貸出事業、当事者組織支援）
- ④地域支え合い体制づくり事業（生活支援体制整備事業 他）

（２）介護保険事業等の充実

- ①介護保険サービス（居宅介護支援事業、ホームヘルプ事業）、障がいサービス（ホームヘルプ事業）の実施
- ②介護支援専門員、ホームヘルパーの資質向上（研修機会の創出）
- ③事業所職員の確保（介護職員処遇改善加算の活用と賃金改善）

(3) ボランティア活動の推進

- ①ボランティアの養成（ボランティア養成講座及び研修会の開催）
- ②ボランティアセンター機能の実施（ボランティアコーディネーターによる相談斡旋事業）

(4) 法人経営状況の精査及び安定経営の確保

- ①法人経営状況の把握（職員会議、会計事務所による定期監査における経営分析）
- ②経営基盤の維持（賛助会員及び特別賛助会員の維持拡大）
- ③働き方改革への取組み（積極的な情報収集及び改善への取組み）
- ④法人運営体制の確立（職員体制の将来展望の検討）

(5) 総合福祉センター維持管理運営（指定管理者制度）

- ①老人福祉センター、児童センター、働く婦人の家の管理運営（複合施設の利点を活かした運営の実施、利用者本位と経営感覚を用いた運営の実施）

3. 領域別事業

【 会務運営事業 】

(1) 会務の運営

- ①三役会議の開催（必要に応じて随時開催）
- ②理事会の開催（年3回以上開催：6月、1月、3月及び必要に応じて）
- ③評議員会の開催（年2回以上開催：6月定時評議員会、3月臨時評議員会及び必要に応じて随時開催）
- ④監事監査の開催（年4回開催：5月、8月、11月、2月）
- ⑤専門委員会の設置と開催（必要に応じて専門委員会を設置し随時開催）
- ⑥会計事務所による巡回監査（年4回実施：5月、8月、11月、2月）
- ⑦事業の企画運営及び資産の運営管理
- ⑧働き方改革に対応した業務執行の把握と取組み
- ⑨職員会議による経営分析と運営の将来展望の検討
- ⑩会費（1世帯150円）、賛助会員（1口 個人2,000円）、特別賛助会員（1口 企業・団体5,000円）の維持拡大
- ⑪会員弔慰金（1人3,000円）、災害見舞金（深川市共同募金委員会）の支出
- ⑫社会福祉功労者の顕彰
- ⑬各種団体事務局協力の実施（深川市共同募金委員会、深川市民生児童委員OB会）

(2) 関係機関団体との連絡調整

- ①5地区町内会連合会、5地区民生児童委員協議会との連携
- ②地域福祉関係団体との懇談会（必要に応じて随時開催）

- ③行政関係機関との連絡調整会議（市役所高齢者支援課と毎月開催。その他の部署等とは必要に応じて開催）

（３）各種大会・研修会への参加及び諸会議出席

- ①北海道社会福祉協議会主催各種研修会
- ②北海道社会福祉協議会主催諸会議
- ③空知管内社会福祉協議会連絡協議会主催諸会議、研修会、大会等への参加

（４）広報活動によるPR

- ①社協だよりの発行（年２回発行：７月、１月）
- ②ホームページによる法人の紹介と事業等の周知

【 介護保険事業 】

（１）居宅介護支援事業（介護保険サービス）

- ①介護支援専門員（ケアマネジャー）の配置
- ②利用者に寄り添う介護計画（ケアプラン）の作成
- ③主任介護支援専門員（管理者）によるスタッフへの指導
- ④研修会参加等による資質向上への取組み

（２）ホームヘルプ事業（介護保険サービス・障がいサービス）

- ①ホームヘルパーの配置と管理体制の確立
- ②処遇改善加算の活用による人的体制の確立
- ③利用者に寄り添うサービスの提供
- ④研修会参加及びチームカンファレンスによる資質向上への取組み

【 低所得福祉事業 】

（１）各種資金貸付事業と支援事業

- ①生活福祉資金貸付事業（北海道社会福祉協議会）の貸付相談及び事務取り扱い
- ②福祉資金貸付事業（深川市社会福祉協議会）の貸付相談及び事務取り扱い
- ③歳末助け合い慰問金の配分

【 児童福祉事業 】

（１）青少年健全育成活動の支援

- ①深川市子ども会育成連合会への活動助成

【 高齢者福祉事業 】

（１）高齢者団体活動の支援

- ①深川市シルバークラブ連合会への活動助成

(2) 要介護高齢者本人及び介護者の支援

- ①移送サービス事業（通院時等）（深川市より受託）
- ②福祉機器貸出事業（車イス、電動ベッド）
- ③深川市介護者と共に歩む会（当事者組織）への活動助成

【 障がい者福祉事業 】

(1) 障がい者団体活動の支援

- ①深川身体障がい者福祉協会への活動助成
- ②深川盲人会への活動助成
- ③障がい児親子レクリエーション事業への活動助成

(2) 障がい者本人及び介護者の支援

- ①移送サービス事業（通院時等）（深川市より受託）《再掲》
- ②福祉機器貸出事業（車イス、電動ベッド）《再掲》

【 地域福祉活動事業 】

(1) 地域福祉活動の推進

- ①地域福祉体制づくり事業の推進
 - ・地域福祉活動リーダー研修：「地域支え合い活動空知推進セミナー（8月5日北竜町にて開催）への参加」
 - ・地域福祉活動セミナーの開催
- ②地域福祉奨励事業の推進
 - ・小地域ネットワーク活動団体への活動支援と助成
 - ・敬老ふれあい事業による助成
- ③日常生活自立支援事業（北海道社会福祉協議会）の相談及び事務取り扱い
- ④地域支え合い体制づくり事業の推進（深川市より受託）
 - ・生活支援体制整備事業（深川市より地域おこし協力隊員の派遣）
 - ・介護予防ふれあいサロン普及啓発推進事業
（サロンへの活動助成）（サロン活動リーダーの会議及び研修会の開催）
（新たなサロン立ち上げへの周知、説明会、模擬サロンの開催）
 - ・生活介護支援サポーター養成、ネットワークづくり事業
（サポーター養成講座の開催）（サポーターによる高齢者等への活動調整）
（サポーターネットワーク会議及び研修会の開催）
 - ・地域見守りネットワークづくり事業
（災害時要援護者避難支援プラン作成）（対象者宅及び避難支援者への訪問）
 - ・認知症サポーター養成事業
（認知症サポーター養成講座開催への周知）
（認証サポーターフォローアップ研修の開催）

- (深川市認知症キャラバンメイトの会の会議及び研修会の開催)
- ・市民後見人、権利擁護ネットワークづくり事業
 - (深川市成年後見地域連携ネットワーク会議の開催支援)
 - (市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修の開催)
 - (成年後見相談窓口の実施)

【 ボランティア活動事業 】

(1) ボランティアの養成

- ①ボランティア養成講座（一般対象、高校生対象、出前講座）の開催
- ②ボランティア研修会（活動実践者対象）の開催
- ③ボランティア団体への活動助成
- ④ボランティア活動保険の加入取り扱い
- ⑤深川市ボランティア連絡協議会の事務局協力

(2) ボランティアセンター機能の実施

- ①ボランティアコーディネート（連絡調整）機能の実施
- ②登録、活動相談、斡旋仲介の実施

【 その他活動事業 】

(1) 各種団体への助成

- ①深川市遺族会への活動助成
- ②空知双葉里親会への活動助成

【 総合福祉センター維持管理運営事業（指定管理者制度：5年次の2） 】

(1) 老人福祉センター、児童センター、働く婦人の家の管理運営

- ①複合施設の利点を活かした運営の実施（他世代交流事業の開催）
- ②利用者本位の管理運営
- ③経営感覚を用いた管理運営
- ④社会福祉協議会の事業などを活かした施設の運営（行事等のボランティアスタッフの要請）